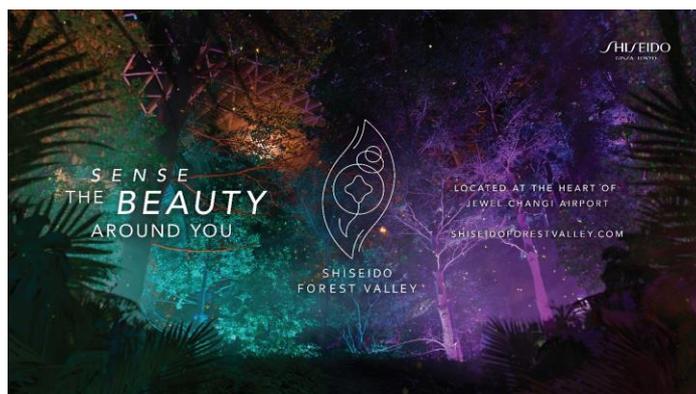


資生堂 シンガポールのジュエル・チャンギ・エアポートに SHISEIDO FOREST VALLEY をオープン

～チームラボとのコラボレーションを通じ、あらゆる感覚に訴えかける
革新的なアートインスタレーションをスタート～

資生堂は、トラベルリテール事業^{※1} を統括する資生堂トラベルリテール(所在地:シンガポール、以下「資生堂 TR」)を通じて、シンガポールのチャンギ国際空港に隣接する大型複合施設「ジュエル・チャンギ・エアポート」(以下「ジュエル」)に、「SHISEIDO」の名を冠する屋内庭園「SHISEIDO FOREST VALLEY」をオープンします。さらに「SHISEIDO FOREST VALLEY」での体験を魅力的に演出するため、世界で活躍するチームラボとのコラボレーションによりアートインスタレーション「S E N S E」を展開します。世界中からジュエル・チャンギ・エアポートを訪れるお客さまと「SHISEIDO FOREST VALLEY」での接点を通じて、「SHISEIDO」のグローバルレベルでのさらなるプレゼンス向上を目指します。

^{※1} 空港免税店等での化粧品・フレグランスの販売



背景

当社は、2019年に新たな企業使命「BEAUTY INNOVATIONS FOR A BETTER WORLD (ビューティーイノベーションでよりよい世界を)」を定めました。これは、世界中の人々に美の提供を通じてよりよい世界の実現に貢献したいという強い決意を示したものです。そのなかで資生堂 TRは、世界有数の乗降客数を誇るチャンギ国際空港を訪れるお客さまへ向けたイノベーションとして、「SHISEIDO FOREST VALLEY」と「S E N S E」をオープンします。これにより「SHISEIDO」の提案する世界観を体験いただき、ブランドのグローバルなプレゼンスを一層高めることを狙います。

SHISEIDO FOREST VALLEY と S E N S E について

「SHISEIDO FOREST VALLEY」は、「ジュエル」の4階分の吹き抜け空間に、約2万2,000平方メートルというシンガポールで最大級の庭園を設置しました。

また、「SHISEIDO FOREST VALLEY」の緑に囲まれた散歩道を歩く人々に、自然、美、アートに対する日本的な美意識を体験いただく目的で創造された双方向型のアートインスタレーションである「S E N S E」は、ウルトラテクノロジスト集団であるチームラボを中心としたクリエイターとのコラボレーションから生まれました。心を落ち着かせる香り、安らぎを運ぶサウンド、静けさを漂わせる眺め、親しみを感じさせる触れ心地といった、さまざまな体験を提供します。

<SHISEIDO FOREST VALLEY について>

設置場所	78 Airport Boulevard, Singapore (ジュエル・チャンギ・エアポート内)
施設内容	・4階分の吹き抜け空間に設置した約2万2,000平方メートルの屋内庭園 ・900本を超える高木やヤシの木と、約60,000本の低木で構成

<SENSE について>

会場	78 Airport Boulevard, Singapore (ジュエル・チャンギ・エアポート SHISEIDO FOREST VALLEY 内)
開始時期	2019年5月13日(月)
入場料	無料
開園時間	年中無休/24時間オープン
企画内容	<p>視覚、嗅覚、聴覚、触覚に訴えるアートインスタレーションを通し、訪れる人々が自然との新たな関係性を探求できる体験を提供します。</p> <p>SENSE of SIGHT: 見て感じる チームラボ製作のイルミネーションが、「SHISEIDO FOREST VALLEY」に立ち並ぶ木々を幻想的な光で彩り、自然の神秘を感じさせます。森の奥へと分け入る人の歩みに合わせてインスタレーションはその様相を変え、見る人の視覚を刺激します。</p> <p>SENSE of SOUND: 聴いて感じる 作曲家でサウンドアーティストでもある森本洋太氏が森の息吹をイメージし手掛けた資生堂オリジナルのサウンドを通して、会場に安らぎを提供します。</p> <p>SENSE of SCENT: 香りを感じる 資生堂の長年にわたる香りの研究をもとに、資生堂化粧品開発センターの上田知典研究員が資生堂アルティミューンの香りを作り上げ、心地よい香りが心を落ち着かせてくれます。</p> <p>SENSE of TOUCH: 触れて感じる 専用のアプリケーションを使って、「SENSE」の世界の触覚を通じたインタラクティブな交流が体験できます。</p>

以上